



Satoshi Akita

秋田 智司

WASSHA株式会社
代表取締役

【会社所在地】〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学アントレプレナープラザ305号室

【事業紹介】電力の「量り売り」サービス、および照明・ITデバイスのレンタルサービス等を通じて、開発途上国の未電化地域に暮らす人々に「新しい体験」を提供



【PROFILE】

1981年生まれ
早稲田大学大学院商学研究科修了
拓殖大学国際開発学部卒業。早稲田大学大学院商学研究科修了。2006年にIBMビジネスコンサルティングサービス株式会社(現日本IBM)に入社し、ITを活用した新規事業開発や業務プロセス改善等のプロジェクトに従事。2010年に友人と共にNPO法人socket(ソケット)を共同設立し、2011年のIBM退職後は、同NPOの専任コンサルタントとして日本企業の途上国進出支援に携わる。2013年に東京大学の阿部力也教授とWASSHA株式会社を共同創業し、タンザニアで電気の量り売りサービスを展開している。

【創業年】 2013年

【座右の銘】 出来ない理由を考えるのではなく、
どうしたら出来るかを考える

Power to the people

世界には、電力にアクセスできない人々が10億人以上いると言われており、そのほとんどがサハラ砂漠以南のアフリカ諸国やアジアの新興国に住んでいます。弊社は、電化が進んでいないタンザニアにおいて、太陽光発電によるクリーンな電力を、誰にでも手の届く場所に、手の届く価格で提供する「電力の量り売り」サービスを展開しています。

会社の特徴

ビジネスを通じて、 開発途上国の社会課題を解決する

リソースの制約を前提にせず、途上国の人々のニーズを前提にした事業を、可能な限り早く開発・展開することを重要視しています。最新のテクノロジーの活用や途上国への適合化を追求しつつ、日本と途上国の人々の協力のもと、社内に積極的に新しい流れを取り入れながら、事業拡大を目指しています。

事業・サービスの強み

現場に根差した業務プロセスを構築し、 お客様が本当に欲しいものをサービスとしてお届けする

アイデアは発想するだけでなく、実現させることにこそ価値があると私たちは考えます。100人超のアフリカ現地メンバーと共に、現地に根差した最適な業務プロセスを構築、その徹底に向けて妥協せずに改善を繰り返しています。この経験を活かし、今後、価値ある製品・サービスをアフリカ市場に投入したいと考える日系企業に対して、単なる調査ではなく、そのあとの業務構築まで含んだサポートを提供していきます。



▲タンザニアオフィスのメンバー



▲LEDランタンと売電関連機材